

2025 年 11 月 13 日
プレスリリース No.023-25

シンポジウム開催のお知らせ 「民藝と田舎家—高林邸建築調査を通して」

4 年間にわたり浜松市の旧家・高林邸を対象に実施された建築および庭園調査の成果を踏まえ、「民藝」と建築、近代住宅史における民家の位置づけ、高林家と地域産業・近代化の関係性を多角的に考察するシンポジウム「民藝と田舎家—高林邸建築調査を通して」を開催します。

本シンポジウムでは、近代日本における「民藝」と「田舎家」に注目し、双方の文化・思想活動が建築にどのような形で表現されたのかを探ります。

本企画は、科学研究費助成事業「近代における『民藝』と『田舎家』の創刊と展開—最初の民藝館・高林邸の総合研究」(基盤研究 C 23K04220、研究代表者:常葉大学教授 土屋和男)の研究成果の一環として実施されるものです。

■「民藝」と「田舎家」が融合する近代住宅——浜松・高林邸の文化的価値

高林邸は屋敷構えが一体で残り、14 の建造物が国登録有形文化財となっています。主屋は、「民藝」の意匠で実現した最初の常住の住宅です。また、邸内の「田舎家」は、「日本民藝美術館」として最初の常設民藝館となりました。

構想・設計は、高林家 14 代当主・高林兵衛であり、柳宗悦ら民藝同人を支援したことでも知られています。事業家としての功績も大きく、近代数寄者である益田孝(鈍翁)らとの交流を通じて「田舎家」趣味の普及に寄与しました。

高林邸内の建築物は「民藝」と「田舎家」の結びつきを示すもので、全国的にも唯一の事例と考えることができます。

■シンポジウム「民藝と田舎家 高林邸建築調査を通して」開催概要

【日時】2025 年 11 月 30 日(日) 13 時 30 分～16 時 30 分 (13 時開場)

【会場】静岡文化芸術大学 南棟 176 大講義室

【プログラム】

趣 旨 説 明	高林邸建築調査について／土屋和男(常葉大学)
基 調 講 演	民藝運動史における高林邸の意義／杉山享司(日本民藝館)
調 査 報 告	高林邸の建設過程と職人／小沢朝江(東海大学)
	近代住宅における民家風の意匠／内田青蔵(神奈川大学)
ディスカッション	植田道則(静岡文化芸術大学)
	新妻淳子(静岡文化芸術大学)
	堤 涼子(常葉大学)
	伊達 剛(常葉大学)、上記登壇者



<本リリースに関する問い合わせ>

静岡文化芸術大学 デザイン学部 新妻淳子研究室
Tel. 053-457-6227 / Fax. 053-457-6123
Email. j-niit@suac.ac.jp

公式 Web サイト





高林邸主屋

Date/

2025年11月30日(日)

13時30分～16時30分 開場 13:00 | 入場無料 | 申込不要

静岡文化芸術大学 / 南 176 大講義室

About/

このシンポジウムでは、日本近代における「民藝」と「田舎家」に注目し双方の文化・思想活動が建築においてどのように現れたのかを考えます。

静岡県浜松市の旧家・高林邸は屋敷構えが一体で残り、14の建造物が国登録有形文化財となっていますが、その主要部分は近代に形成されました。主屋は1929(昭和4)年につくられ、「民藝」の意匠で実現した最初の常住の住宅です。また邸内の「田舎家」は、代々居住していた庄屋屋敷の古材を用いて1931(昭和6)年につくられ、「日本民藝美術館」として最初の常設民藝館となりました。これらの建築物を構想・設計した、高林家の14代当主・高林兵衛は、昭和初期に柳宗悦をはじめとした民藝同人の支援者となりましたが、一方で13代維兵衛以来の事業家としての功績も大きく、近代数寄者として「田舎家」趣味を広めた実業家、益田孝(鈍翁)らとの交流もありました。高林邸内の建築物は「民藝」と「田舎家」の結びつきを示すもので、全国的にも唯一の事例と考えることができます。このシンポジウムでは、4年間にわたって実施している高林邸の建築・庭園調査を中心に、「民藝」と建築、近代住宅史における民家、高林家と地域の産業・近代化などについて考えます。

Symposium/

民藝と田舎家

高林邸建築調査を通して



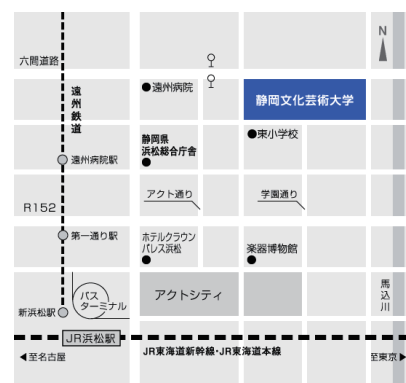
高林邸田舎家

Program/

趣旨説明	13:30	高林邸建築調査について 土屋和男（常葉大学）
	14:00	
基調講演	14:00	民藝運動史における高林邸の意義 杉山享司（日本民藝館）
	14:30	
調査報告	14:30	高林邸の建設過程と職人 小沢朝江（東海大学）
	15:15	
ディスカッション	15:30	近代住宅における民家風の意匠 内田青蔵（神奈川大学）
	16:30	
		植田道則（静岡文化芸術大学） 新妻淳子（静岡文化芸術大学） 堤 涼子（常葉大学） 伊達 剛（常葉大学） 上記登壇者

Map/

静岡文化芸術大学
静岡県浜松市中央区中央2丁目1-1



来場者用駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。